

征服されざる人々 (1947)

UNCONQUERED

メディア 映画

ジャンル 西部劇 ドラマ アドベンチャー

製作国 アメリカ

時間 146分

初公開日 1951/03/20

公開情報 セントラル

【解説】

丸木舟でヒロインと共に激流を下る主人公クーパーがなんと言ってもカッコよく、また、そのスペクタクル場面は今観ても大迫力の、巨匠デミルの大開拓劇（西部劇にはあらず）。けれど、1763年の独立前のアメリカでの、インディアンと白人の戦いを描く物語は、いかにも古臭い歴史観に凝り固まっており、手放しでは受け入れられず、また、デミルの演出も総体的には締まりなく、山場をつなぐ細部の工夫があまりに足りない。ビッツ砦の騎兵隊大尉クリス（クーパー）は、ヨーロッパから奴隷として送られたアビー（ゴダード）を見そめ、悪徳商人のガス（ダ・シルヴァ）から解放する。その腹いせにガスはインディアン（酋長グヤスタには怪優カーロフが扮している）たちをそそのかし、平和使節として訪れるクリスを襲わせる。難を逃れたクリスだが、やがて、アビーが彼らに捕らえられる。火刑に処される寸前という所で彼女を助け出すクリス。そして、先述の最大の見せ場となる。そして、無事、砦にたどり着いたクリスだったが、許可なく持ち場を離れたかどで軍法会議にかけられ、アビーの弁護で無罪となるが、その頃には砦にはインディアンたちの大襲撃が目前に迫っていた……。手際よく語れば一時間50分は切ったはずの、二時間半の大作である。

【クレジット】

監督	セシル・B・デミル	Cecil B. DeMille	
製作	セシル・B・デミル	Cecil B. DeMille	
原作	ネイル・H・スワンソン	Neil H. Swanson	
脚本	フレドリック・M・フランク	Frederic M. Frank	
	ジェシー・ラスキー・Jr	Jesse Lasky Jr.	
	チャールズ・ベネット	Charles Bennett	
撮影	レイ・レナハン	Ray Rennahan	
特殊効果	ゴードン・ジェニングス	Gordon Jennings	
編集	アン・ボーチェンス	Anne Bauchens	
音楽	ヴィクター・ヤング	Victor Young	
出演	ゲイリー・クーパー	Gary Cooper	クリストファー・ホールデン大尉
	ポーレット・ゴダード	Paulette Goddard	アビー
	ハワード・ダ・シルヴァ	Howard da Silva	ガス
	ボリス・カーロフ	Boris Karloff	ガイアスタ
	セシル・ケラウェイ	Cecil Kellaway	ジェレミー・ラヴ
	ウォード・ボンド	Ward Bond	ジョン・フレイザー
	キャサリン・デミル	Katherine de Mille	ハンナ
	C・オーブリー・スミス	C. Aubrey Smith	主席判事
	ポーター・ホール	Porter Hall	リーチ
	ヴィクター・ヴァルコニ	Victor Varconi	シメオン大尉

ヴァージニア・グレイ	Virginia Grey	ダイアナ
ロイド・ブリッジス	Lloyd Bridges	ハッチンス
ヴァージニア・キャンベル	Virginia Campbell	フレイザー夫人
ヘンリー・ウィルコクソン	Henry Wilcoxon	スティール大尉
マイク・マズルキ	Mike Mazurki	ボーン
リチャード・ゲインズ	Richard Gaines	ジョージ・ワシントン
ギャヴィン・ミューア	Gavin Muir	ファーガス・マッケンジー
ジェーン・ナイ	Jane Nigh	イヴリン
アラン・ネイピア	Alan Napier	ウィリアム・ジョンソン卿
マーク・ローレンス	Marc Lawrence	
レイモンド・ハットン	Raymond Hatton	